

やじ物ともせず



記者席

○…県議会決算特別委員会の21日、自民の同僚委員から時間を譲り受け、通常
の倍の20分間、質疑
した中川京貴氏＝写
真。県の財政難の対
策として、「基地都

道府県と認定してもらい財源措置を求
める」などアイデアを次々に掲げ、県
の認識を確認。基金の財源を別の目的
に使用するなど、少々難しそうな提案
に「無理だ」「もう終わっていいよ」
と、同党の照屋守之氏からやじも飛ん
だが時間を使い切り、満足げ。熱意は
伝わった？